

令和4年6月3日

保護者の皆様

若草幼稚園長 壺井 燈子

園でのマスク使用について

初夏の晴れ晴れとした青空がうれしい季節となりました。衣替えの季節となり、子どもたちの白いポロシャツが爽やかです。

さて報道等でもお聞きかと思いますが、政府が新型コロナ対策の指針「基本的対処方針」を改訂し、マスクを外せる具体的な例を提示しました。それに伴い、文部科学省や厚生労働省からも、子どものマスク着用についての考え方が示されましたので、園での対応についてお知らせいたします。

*園ではアドバイザリーボードで示された専門家の考え方も踏まえ、状況に応じて臨機応変にマスクの着脱を行います。

◇ マスクを外す場合

外遊び、体育指導、体育クラブ、プール、午睡時（たんぽぽ組）、マーチング指導

◇ マスクをつける場合

園バス内（園バス内にはエアコンや空気清浄の設備がありますが、子ども同士の距離が近くなるので、安全の為にマスクを使用します。）

◇ マスクの着脱を保護者が判断してもいい場合

登園、降園時（園バスを使用しない場合）

登園、降園の際にマスクを使用しない場合でも、マスクは必ず持たせてください。汗の季節ですので、予備のご協力をお願いいたします。

◇ その他、新型コロナウイルス感染の状況や個々の発達や体調により、園長や担任の判断でマスクを使用したり、外す場合もあります。ただし、感染防止の為、通常はマスク着用が基本であることに変更はありません。

これから梅雨に入り気温も高くなることから、熱中症のリスクも高まります。園でも子どもたちの体調にはさらに注意をしていきます。保護者の皆様には、お子さまの健康管理にはより一層ご配慮ください。お子さまの体調等について心配なことなどがありましたら、遠慮なくお知らせください。